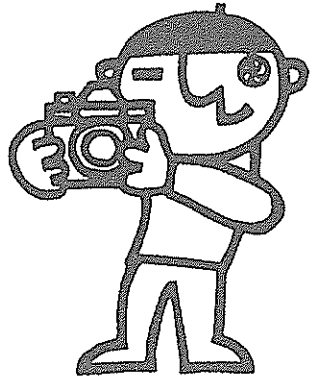
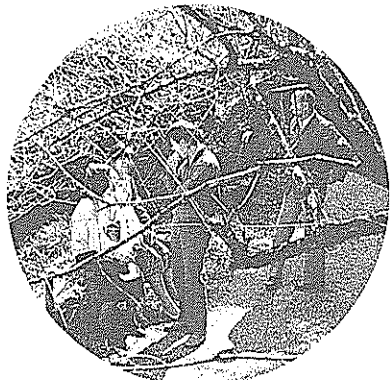


カメラ レポート



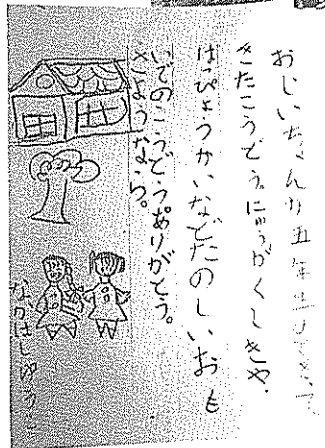
三月四日、流域の皆さん二百五十人が参加して、舟入川と新川を一斉清掃。約二時間の作業で集まったごみは、二トトラックに二十五台分。主に空缶や空瓶ですが、中にはトタン板や鉄パイプなども。毎年このことから「だれが捨てよう」と参加者はあきれ顔。



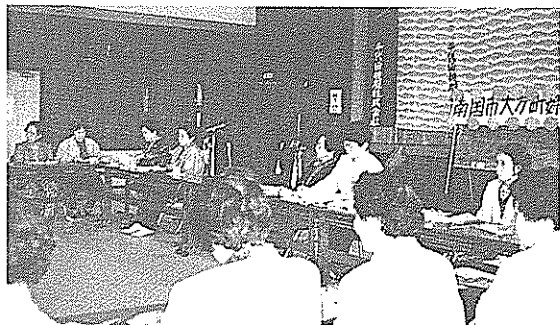
うわー、きれいなえ、家族揃って春の一日を白木谷の唐岩梅林で。



新しい屋内運動場が完成し、稲生小の歴史は五十三年間の歴史に幕を閉じました。二月二十五日には卒業生二百五十人が集まって、懐かしい講堂の前で記念撮影を行い、別れを惜しんでいました。



第三回子ども祭りが三月四日に日章小で開かれ、百五十人の子供たちが参加、老人クラブや婦人会の皆さんに竹笛の作り方や折り紙を教わりました。いつもの授業とはまた違った楽しさで、子供たちの顔は生き生きと輝いていました。



三月二十七日、南国市と大方町の連合婦人会四十五人が大方町補導センターで交流。「魅力ある婦人会活動」について、一時間半にわたり熱心に話し合いました。

東崎遺跡

最大級の弥生集落

大量の鉄製品が出土

県教育委員会が進めていた東崎遺跡の発掘調査がこのほど終わり、大量の土器や鉄製品が出土、二四〇、〇〇〇平方メートルに及ぶ県下でも最大級の弥生後期集落の中心部であると見られ、当時を知る貴重な手がかりになると期待されています。

この調査は、高知農業高校体育館新築工事に伴い、昨年十一月から行われていたもので、約一、二〇〇平方メートルを発掘、一三棟の竪穴住居址や子供用の壺棺墓一基、溝跡などが検出され、甕や支脚、ミニチュア土器など大量の弥生式土器や、発見例が少ない鉄製の鋤先や鍬先などの農具や鉄鍬などの武器が出土しました。また、この遺跡の北方約一五〇メートルで行われていた調査で検出された二



出土した鉄製品

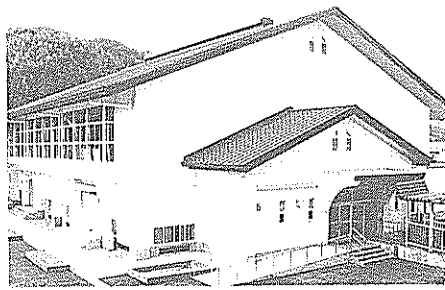
一月二十四日の説明会には五十人が参加

稲生小、後免野田小

屋内運動場を改築

十市保育所も移動改築

稲生小学校と後免野田小学校の屋内運動場増改築工事が、簡易保険郵便年金積立金還元融資を受けて行われていましたが、このほど完了しました。また、大蔵省資金運用部資金年金積立金の融資を受けて工事が行われ



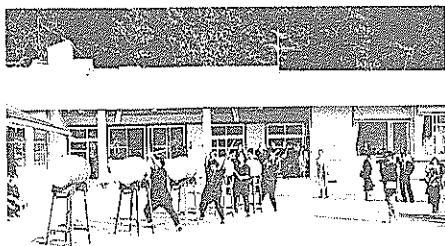
稲生小屋内運動場

ていた十市保育所の移転新築工事も完了し、落成式が行われました。

これまで屋内運動場代わりに使われていた旧講堂が狭く、老朽化したため増改築工事が進められて稲生小学校運動場は二月二十八日に完成。鉄骨鉄筋コンクリート造り平屋建て、建築面

積の竪穴住居址や、昭和五十八年に調査された五軒屋敷遺跡も同じ集落と見られ、南北四〇〇メートル、東西六〇〇メートルに及ぶ大集落であったと推測されます。田村遺跡が衰退した後の弥生時代後期中葉以降、この東崎遺跡のある長岡台地では集落が急増、三島遺跡や土佐山田町の林田遺跡、ヒビノキ遺跡も同時期

の集落跡で、その中でも東崎遺跡は中核となる集落であったと見られています。*五軒屋敷遺跡＝東崎字五軒屋敷の農業高校実習田での発掘調査で確認された弥生時代後期末から古墳時代前期初頭の集落跡と弥生時代後期末の墓壙群。今回確認された集落と合わせて東崎遺跡と改められました。



十市保育所落成を記念して

積八〇〇平方メートルで、本体工事費は一億四千九百八十六万円です。三月六日には落成式が行われ、祝いもち投げには児童ら約三百人でにぎわいました。

野田小学校運動場も二月二十八日に完成。鉄骨鉄筋コンクリート造り平屋建て、建築面積九一九平方メートルで、本体工事費は一億三千八百八十四万円です。

施設の老朽化に伴い、旧十市小学校の跡地に移転新築工事が行われていた十市保育所は、三月十日に園舎が完成。木造平屋建て、建築面積は七六二平方メートルで、保育室四、乳児室、遊戯室など。本体工事費は一億三百五十一万円です。園舎隣には野外劇場も建設されました。